



放送・演劇部



●チーム紹介（目標、雰囲気など）

放送・演劇部は、**放送部**としての活動と、**演劇部**としての活動の両方に取り組んでいます。

放送では、6月のNHK杯高校放送コンテストや11月の高校総合文化祭に向けて作品を制作したり、アナウンス、朗読の練習をしたりしています。また、学校紹介ビデオの制作にも取り組んでいます。

演劇では、9月の呉高芸術祭や高校演劇発表会で上演しています。3月には県民小劇場オルビスを会場に自主公演を行っています。毎日、発声練習と活舌練習で声を鍛えて、アットホームな雰囲気の中、楽しく活動しています。

●部員数（令和5年度）

	男子	女子	合計
3年生	1	5	6
2年生		1	1
1年生		4	4

●活動について

	平日	土曜日
時間	放課後	9時～12時
場所	放送室・三陵会館など	放送室・三陵会館など

●主な戦績・大会成績（令和4年度・令和5年度の実績）

放送部門	第62回 富山県高校放送コンテスト (令和5年6月18日)	テレビドラマ部門 優秀賞第2位 (全国大会出場) 朗読部門 優秀賞第1位 (全国大会出場) 創作ラジオドラマ部門 優良賞 創作テレビドラマ部門 優良賞 ラジオドラマ部門 優良賞 朗読部門 優良賞 2名
	第47回 全国高等学校総合文化祭(鹿児島県) (令和5年8月3日、4日)	オーディオメッセージ部門 出場 朗読部門 出場 1名
演劇部門	第65回富山県高等学校演劇研究発表大会 (令和4年10月29日、30日)	最優秀賞 (中部日本高等学校演劇大会出場)
	第75回中部日本高等学校演劇大会(岐阜県) (令和4年12月23日～26日)	奨励賞

●特にアピールしたいこと

放送と演劇、2つの異なった手段で「自己を表現できる」ところが魅力の部活です。未経験者でも大丈夫。だれでも、今までの自分と違った自分を見つけることができます。放送では、ドキュメンタリー番組やドラマの企画からすべてを部員同士でアイデアを出し合って作り上げます。脚本を書く人、撮影や録音をする人、コンピュータを使って編集する人、お互いの力を出し合って1つの番組ができたときの達成感が魅力です。大会では、アナウンスや朗読で力を発揮する人もいます。演劇では、音響や照明を作り上げるスタッフや、舞台上で役を演じるキャストに取り組みます。高校演劇の作品は60分の上演です。ハラハラ、ドキドキしながら自分たちだけで作り上げる60分は、その時しかできない1度限りのもの。あっという間の時間の中で自分の新しい才能を発揮できます。演劇作品や映像作品を創作したい人、ぜひ放送・演劇部に入学してください。

